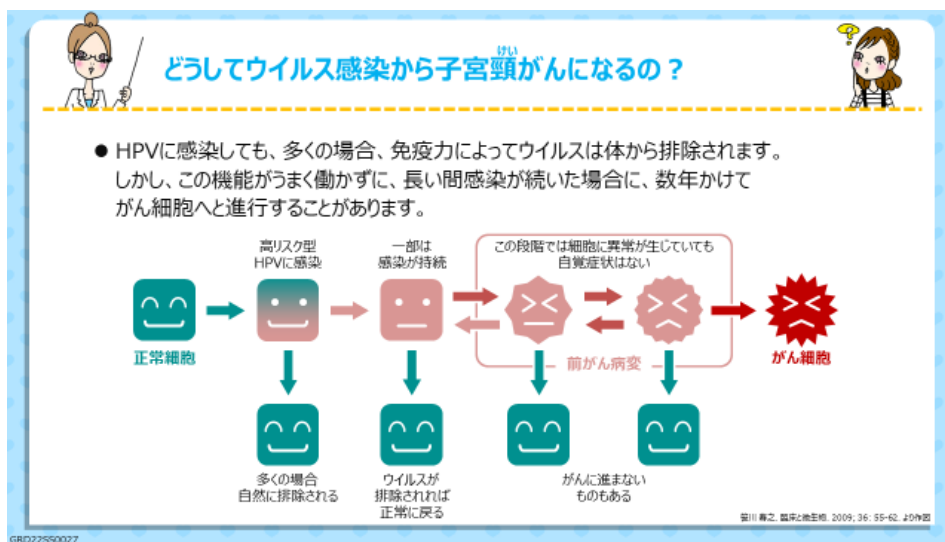


HPVって何ですか？

ヒトパピローマウイルス (Human papilloma virus: HPV) のことです。HPVは主に性的接触によって皮膚や粘膜に感染します。男女とも感染し、コンドームでは予防しきれません。女性の多くが一生に一度は感染すると言われています。

HPVは感染しても約90%は2年以内に自然に排除されますが、自然に排除されず数年から数十年にわたって持続感染し、がんを引き起こすことがあります。

HPVには200以上の型があり、特にHPV16型とHPV18型はがんになるスピードが速いと言われています。



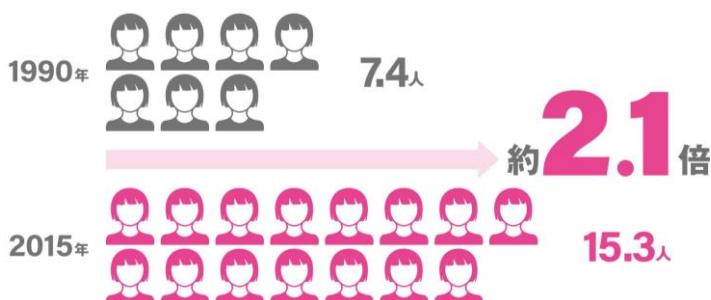
子宮頸がんって何ですか？

子宮頸がんは、子宮の出口に近い部分にできるがんです。

HPV感染が原因で発症します。子宮頸がんの発症ピークは30~40代で、出産年齢のピークと重なります。

2000年以降、子宮頸がんと診断される人は増加し続けており、子宮頸がんのため亡くなる女性の人数も増加しています。

20代~30代女性 子宮頸がん発症率 (10万人あたり)



キャッチアップ接種って何ですか？

1997年4月2日～2007年4月1日生まれの女性で、過去にHPVワクチン接種を合計3回受けていないかたを対象として、2022年4月～2025年3月末までの3年間、公費での接種が受けられる制度です。

HPVワクチンは合計3回接種が必要で、完了までに6カ月かかります。接種を考えている方はキャッチアップ接種期間内に接種を終わらせられるよう計画的に行動しましょう。

HPVワクチンは有効ですか？

HPVワクチンはヒトパピローマウイルスの感染予防効果があり、接種の進んだ国では子宮頸がん発症率が低下してきています。

スウェーデンの報告によると、10～17歳で接種した方は子宮頸がん発症率が88%減少、17～30歳で接種した方は子宮頸がん発症率が53%減少したと報告されています。

HPVワクチンには予防できるHPVの型の数の異なる3種類のワクチンがあります。2価ワクチン、4価ワクチンは子宮頸がんの原因の50～70%を防ぎ、9価ワクチンは子宮頸がんの原因の80～90%を防ぎます。

HPVワクチンの副反応が心配です

HPVワクチンは筋肉注射という方法で接種します。接種後の主な副反応は接種部位の痛みや腫れ、発熱、迷走神経反射などがあります。

HPVワクチン接種後に生じた重篤な副反応の頻度は1万人に数人で、その多く(90%以上)が回復しています。

HPVワクチン接種後に、広い範囲に拡がる痛みや手足の動かしにくさ等の「多様な症状」については、研究の結果HPVワクチンとの因果関係があるという証明はされていません。

発生頻度	2価ワクチン(サーバリックス®)	4価ワクチン(ガーダシル®)	9価ワクチン(シルガード®9)
50%以上	疼痛*、発赤*、腫脹*、疲労	疼痛*	疼痛*
10～50%未満	掻痒(かゆみ)、腹痛、筋肉痛、関節痛、頭痛など	紅斑*、腫脹*	腫脹*、紅斑*、頭痛
1～10%未満	じんましん、めまい、発熱など	頭痛、そう痒感*、発熱	浮動性めまい、悪心、下痢、そう痒感*、発熱、疲労、内出血*など
1%未満	知覚異常*、感覚鈍麻、全身の脱力	下痢、腹痛、四肢痛、筋骨格硬直、硬結*、出血*、不快感*、倦怠感など	嘔吐、腹痛、筋肉痛、関節痛、出血*、血腫*、倦怠感、硬結*など
頻度不明	四肢痛、失神、リンパ節症など	失神、嘔吐、関節痛、筋肉痛、疲労など	感覚鈍麻、失神、四肢痛など

キャッチアップ接種対象外の女性ですが、接種は必要ありますか？

ライフスタイルによりますが45歳までに接種すると子宮頸がん予防効果が認められていると報告されています。

接種を希望される方は産婦人科医と相談の上、自費での接種が可能となります。

男性ですが、接種は必要ありますか？

男性においては口腔がん・咽頭がん・陰茎がん・肛門がんなどの予防効果があるとされています。

性交渉のパートナーの両方がHPVワクチンを接種していると、感染リスクは低くなることが分かっています。

2023年5月現在、男性は4価HPVワクチンの自費接種が可能です。

ワクチンの種類	接種回数	合計費用	備考
2価	3回	約5万円	
4価	3回	約5万円	男性接種可能
9価	3回 (小6～14歳までは2回)	約9万円	

子宮がん検診は定期的に受けましょう

HPVワクチンを接種しても、HPVのすべての型の感染を予防できるわけではないため、早期発見・早期治療のために子宮がん検診は定期的に受けましょう。20歳以上の女性は2年に1回の子宮がん検診が推奨されています。

がん検診では、自覚症状のない時期から前がん病変やがんの初期を発見することが可能です。

受診先の相談については保健管理センターへお問い合わせください。